

会議の実施日時	令和5年8月3日(木) 15:50~17:08 令和5年度 第1回	
次第2 議事 (1) 備北地域医療構想調整会議 ア 会長の選任について		
■ 事務局から資料5によって議事(3)アについて説明し、委員の互選により、会長が次のとおり選出された。		
	職名	氏名
	会長	中西 敏夫
		一般社団法人三次地区医師会会長 備北メディカルネットワーク代表理事 (広島県地域医療構想アドバイザー)
<質疑・意見等> 特になし。		
イ 副会長の指名について		
■ 会長から副会長の指名が次のとおり行われた。		
	職名	氏名
	副会長	安信 祐治
		一般社団法人三次地区医師会副会長 三次地区医療センター院長
ウ 備北地域医療構想調整会議設置要綱等の一部改正について		
■ 事務局から資料6によって議事(3)ウについて説明し、原案どおり承認された。		
<質疑・意見等> 議長判断により省略した。		
エ 紹介受診重点医療機関の確認等について		
■ 事務局から資料7によって議事(3)エについて説明し、三次地区医療センター及び市立三次中央病院からの発言を受け、三次地区医療センターが紹介受診重点医療機関になること、備北圏域の外来医療提供体制における市立三次中央病院の果たす役割について確認された。		
<質疑・意見等>		
■ 広島県においては、原則として、基準を満たさない場合は重点医療機関として認めないとしているが、私がアドバイザーとして参加した圏域では、基準を満たしていなくても、例外的に認めているところもあった。広島圏域の安佐市民病院は、来年度は基準が満たされるということで、呉圏域の呉市医師会病院は、再診外来件数の比率について一定考慮ができるということで、それぞれ調整会議で確認がなされた。日本医師会では、医療機関の意向を最重視しているようだ。地域医療支援病院であれば基準はほぼ満たしているはずだろうし、保険点数でも、入院初日には800点が付くことになるので、かかりつけ医の問題にも関わってくるからだろう。紹介受診重点医療機関は主に病院の外来のことで、かかりつけ医とは別の問題ということ、整理しておく必要があるだろう。 (中西会長)		

- 三次地区医療センターが紹介受診重点医療機関になることについて、特に質問・意見がないようであれば、医療センターの方からいくらかお話をいただきたい。(中西会長)
- 当院は医師会立ということで、一般的な外来診療ではなく、かかりつけ医からの紹介を受けての診療が主体となっている。数字等からも御理解いただけるだろう。風邪等々で受診希望があった場合も、受付の段階で、かかりつけ医での受診を誘導しているところだ。以前からそういう運営をしていることと、住民の皆様にわかりやすく広報される効果を考慮し、紹介受診重点医療機関となった方が良くだろうという結論になった。ある程度の定額負担が生じる懸念はあるが、紹介率9割以上となっている状況を御理解いただきたい。(安信副会長)
- 再診割合が61.2%と非常に高い。基準は25%以上で、昨日資料を見た呉市医師会病院は、地域医療支援病院だが22.7%と低かった。どこも概ね30%程度で、6割を超えるところはあまりないようなので、理由がわかれば教えていただきたい。(中西会長)
- 元々紹介を受けての診療が主体で、一般的な医療機関とは違うと思っており、この数字もそれ程気にしていなかった。単純に電卓を叩いたらこういう数字が出たということで御勘弁願いたい。(安信副会長)
- 何か問題があるということではなく、非常に高い数値になっているので、算定方法等について、再度確認をいただきたいという趣旨で申し上げた。
- 市立三次中央病院は、地域医療支援病院の名称承認を受けているが、基準を満たさず、意向がないということなので、地域の外来医療提供体制における当該医療機関の果たす役割について、御説明をいただきたい。とりわけ、初診外来患者の割合30.7%は、基準の40%以上よりかなり低いので、その点も含めて御説明いただきたい。(中西会長)
- 令和4年度外来機能報告において、地域医療支援病院である当院は、紹介受診重点医療機関の要件を満たすことができなかった。初診の外来患者延べ数に対し、医療支援を重点的に活用する外来の患者延べ数の割合が30.7%で、基準の40%以上を満たすことができなかった。その理由は、特定の領域に特化した機能を有する外来の患者延べ数が十分に把握できていなかったことにある。この要件の当否を判断するには、紹介元の施設における、診療情報提供料(I)の算定情報が必要となるが、今回の調査では、その確認が不十分であったことによるものである。今回の外来機能報告の結果を受け、今後は、診療情報提供料(I)の算定確認を十分行うこととした。また、この基準値は未達成となったが、地域医療支援病院の指標である、紹介率、逆紹介率の令和4年度実績は、紹介率65.8%、逆紹介率113.3%と、紹介率50%以上、逆紹介率40%以上の基準を満たしている。さらに、地域医療支援の一環として、コロナウイルス感染症の拡大を受け、地域における感染対策の強化が求められた際には、当院感染防止対策室では、三次市・庄原市の開業医14施設と合同カンファレンスを開催し、感染対策に工夫した点、困っている点などについて、意見交換に積極的に取り組んでいる。それから、医療連携推進法人備北メディカルネットワークに参画し、地域全体で医療従事者の確保、育成に務めるほか、令和5年度においては、備北メディカルネットワークが取り組む地域フォーミュラ事業の推進に向け、積極的に取組を始めている。今後も備北地域の中核病院としての機能を発揮し、救急医療の充実、地域の医療従事者に対する研修の実施など、地域医療支援病院の役割を果たすべく、病院全体で取組んで参りたいと考えている。(市立三次中央病院・片岡事務部長)

■ 地域医療支援病院は、国の方針では、原則として紹介受診重点医療機関になっていたきたいとされているようだ。今回、意向がないとされたのは、どういう考えによるものか教えていただきたい。(中西会長)

○ この度は、低い数値で未達成という状況であったため、地域医療支援病院という理由のみで意向を揚げるのは差控える判断をした。しかし、地域で果たすべき役割は非常に大きいと認識しているので、あらためて、算定要件を十分確認した上で、基準値を満たす努力を進めたいと思う。紹介受診重点医療機関には、きちんと基準を満たしながら、務めて参画していきたいと考えている。(片岡事務部長)

■ 地域医療支援病院なのに意向がないということで、圏域内の関係者には不安を感じる方もいるのではないかと。是非、積極的に検討していただきたい。(中西会長)

オ 市立三次中央病院外来化学療法センターの5階東病棟移転に伴う許可病床数の変更について

■ 市立三次中央病院から資料8によって議題(3)オについて説明し、今回の許可病床数変更は、地域医療構想に沿ったものであることが確認された。

<質疑・意見等>

■ 変更後の許可病床数は、328床になるということで良いか。(中西会長)

○ はい。(片岡事務部長)

■ 新病院の建設は328床が基準になると考えられる。病院の建替に係る補助金は、病床数を1割減ずることが要件になると思うが、単純計算では300床を割り込んでしまうのではないかと。新病院構想に関わってきた皆様のお考えはどうか。(中西会長)

○ 基本構想においては、305床を基準として認識している。この度328床に変更すると、補助金を受けるためには、この305床を少し下回る可能性も出てくる。しかし、それを上回るだけの、化学療法センターの現状が非常に厳しいという実態があるので、院内においては、やはり現時点では、患者に対して、安全で早く治療の終わる体制の充実の方に重点を置きたいと考える。(片岡事務部長)

■ 病床数の取扱については、連携推進法人間でやり取りできる場合もあるので、例えば、庄原赤十字病院の病床減少なども含めて、是非、全体で考えられたら良いのではないかと。中島先生の方で、何か御意見があるか。(中西会長)

○ 次回、10月の調整会議には、正式に提出するように考えているが、当院でも300床から248床へ削減するよう計画している。急性期病棟を減らし、その代わりに10床程度の緩和ケア病棟を作る、という基本計画にしている。(中島委員)

○ 今回の許可病床削減について、新病院建設に補助金を使う場合には、病床数を1割減らさないといけないのではないかと。328床から1割減では305床を維持できないと思うが、その辺りは大丈夫なのか。(鳴戸前会長)

○ 基本構想で御意見をいただいた305床が基準と考えているが、現在、基本計画に係って色々ヒアリング等を進めている。最終的な病床機能も踏まえて、現場の意見の方をまとめている最中である。また、この度特にお諮りしたいのは、今回は回復期機能のベッド数を減らすという点で、地域医療構想で目標とする回復期を増やすということに反する状況になっている。ただし、その理由とする当院の医療現場の状況は、先程説明したとおりであり、建替後の新病院においては、急性期を減らして回復期を増やすという計画に変わりないことを申し添え、皆様の御理解をいただきたい。(片岡事務部長)

- カ 「高度医療・人材育成拠点」の整備に向けた検討状況について
- キ 令和5年度病床機能報告における広島県の定量的な基準の適用について
- ク 令和4年度基金等の執行状況について
- ケ 地域医療構想に関する国の動向について

■ 事務局から資料9～12によって議事(3)カ～ケについて報告した。

<質疑・意見等>

議長判断により省略した。

※出席委員の分かるものを添付してください。

※報告書は複数枚になっても構いませんが、各協議の内容について項目の整理をお願いします。

※参考となる資料があれば、併せて提出してください。